

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7						12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ														12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2								13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ														12.2	13	14	15					
22		【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	定期的な社内教育において、周知徹底している。																	16	16.5			
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	定期的な社内教育において、周知徹底している。																		16			
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等の知的財産の取得及び管理をしている。									8.2	9											
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の扱いに関する管理者を設けて管理する。社内研修にて情報管理ルールを周知。シュレッダー等裁断機の設置。																		16			
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																				16		
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5				8		10		12	13	14	15	16	17			
28		【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	システム・サービスの安心・安全な稼働のために、保守体制を構築している。														12.4							
29	製品・サービス	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	お客さまアンケートを定期的実施し、その結果を社内で共有し、要望・苦情に対して業務改善を推進するとともに、商品やサービスの質を向上させるよう努めている。															9						
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6							12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	自社事業ノウハウからポリテクセンター長野でのITリテラシー訓練、長野高専・各自治体主催でのデザイン思考の講習会など通じ、地域の次世代を担う人材の育成をしている。				4							9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	清泉女学院大学と長野市との産学官連携で、回想法を活用した認知症改善の取り組みに賛同し、ボランティア活動(システム開発)を実施。				4										11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ									8	9				11	12	13						
35	組織体制	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	クレドを作成し経営理念を明文化している。経営者が理念を持ち経営理念や経営目標に従業員と共有している。										8	9									17	
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令順守(コンプライアンス)の重要性を定期的な社内教育において、周知徹底している。																				16	
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	経営陣が率先して企業活動が社会・環境に影響を及ぼすことを考慮し企業活動を推進している。																					16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	クライアントなどのステークホルダーと適宜対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、対応している。																					16 17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																						16
40		【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																						16
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】BCP、緊急連絡網のほか、BCPに関連する各種規程・マニュアル等を作成する。												9			11			13 13.1			16
42	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ												8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)